

セッション1

 コミュニティ・バンク京信

自己紹介

榎田 隆之 京都市 出身、64歳

- 京都信用金庫 理事長
- 一般社団法人 京都経済同友会 代表幹事
- 公益社団法人 下京納税協会 会長
- 一般社団法人 ソーシャル企業認証機構 代表理事
- 特定非営利活動法人 グローカル人材開発センター 相談役
- 仁和寺門前まちづくり協議会 理事長
- 一般社団法人梅小路まちづくりラボ 監査役



京都信用金庫の概要

設立	1923(大正12)年
預金積金	2兆8,618億円
貸出金	1兆8,654億円
常勤役員数	1,836人(パートタイマー等含む)
店舗数	95店舗

2025年3月末時点



本店(京都市下京区)

 **コミュニティ・バンク京信**

-
- 1971年 日本で初めて「コミュニティ・バンク」宣言
 - 2017年 ノルマ(個人業績評価)を廃止
 - 2020年 イノベーションの創発拠点「QUESTION」を新築
「ソーシャル企業認証制度 S認証」を創設
 - 2022年 お客様の想いを地域の企業に託す「京信ソーシャル・グッド預金」を発売
 - 2023年 創立100周年を迎え、ブランドネーム「コミュニティ・バンク京信」を制定
 - 2025年 午前中で窓口業務を終了する「課題解決型店舗」を48店舗へ

時代の潮流変化

これまで		これから		これまで		これから
排除	→	包摂		成長型社会	→	課題解決型社会
売上至上主義	→	ノルマの廃止 顧客本位		自分だけ 良ければいい	→	人に優しい 地球に優しい
高度成長 人口増加	→	低成長 人口減少		強制的に統一 された価値観	→	多様な価値観に 対する寛容性
自社利益の 最大化	→	社会との調和 貢献		アナログ 対面	→	デジタル 非対面
競争 格差	→	共創 コラボ		働き方に合わせた 暮らし方	→	暮らし方に合わせた 働き方
社内完結	→	社外ネットワーク		へトヘト	→	ワクワク

時代の潮流変化

これまで		これから
排除	→	包摂
売上至上主義	→	ノルマの廃止 顧客本位
高度成長 人口増加	→	低成長 人口減少
自社利益の 最大化	→	社会との調和 貢献
競争 格差	→	共創 コラボ
社内完結	→	社外ネットワーク

これまで		これから
成長型社会	→	課題解決型社会
自分だけ 良ければいい	→	人に優しい 地球に優しい
強制的に統一 された価値観	→	多様な価値観に 対する寛容性
アナログ 対面	→	デジタル 非対面
働き方に合わせた 暮らし方	→	暮らし方に合わせた 働き方
へトへト	→	ワクワク

人に優しい、地球に優しい社会をめざす

事業者

ソーシャル企業
認証制度



消費者

RELEASE ⇔ CATCH

循環F E S

ソーシャル・グッド預金

コンポスト

両サイドの価値観の軸が変わらないと、
社会のソーシャル民度は上がらない！

共感でつながるソーシャルグッドなコミュニティを形成する

セッション2

 コミュニティ・バンク京信

人に優しい、地球に優しい社会をめざす

事業者

ソーシャル企業
認証制度



両サイドの価値観の軸が変わらないと、
社会のソーシャル民度は上がらない！

消費者

RELEASE ⇔ CATCH

循環F E S

ソーシャル・グッド預金

コンポスト

共感でつながるソーシャルグッドなコミュニティを形成する

2021年4月スタート

京都信用金庫は社会課題の解決に
取り組む企業を応援します



ソーシャル企業認証制度 S 認証
Social and Sustainable business standard

※これより先は一般社団法人ソーシャル企業認証機構のホームページへリンクします。
リンク先の情報につきましては、ご利用者自身の責任の上でご利用ください。



世のため人のためを考える

ソーシャル企業認証制度は、京都信用金庫（本店 京都府京都市）、京都北都信用金庫（本店 京都府宮津市）、湖東信用金庫（本店 滋賀県東近江市）、龍谷大学ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンターの間で締結された協定のもと、社会課題の解決やESG経営を目指す企業に対し、経営方針や事業内容、社会的インパクトなどを基準に、評価・認証を行う制度です。

（出所）一般社団法人 ソーシャル企業認証機構(<https://besocial.jp/>)より抜粋

社会課題発見評価項目

- ① 環境
- ② 地域・社会
- ③ 働き方・雇用
- ④ 伝統
- ⑤ 多様性
- ⑥ 教育
- ⑦ 医療・福祉
- ⑧ 健康
- ⑨ 貧困
- ⑩ 開示・説明責任

S 認証の目的

皆様のご事業が、地域や社会の役に立っていることを可視化する
地域ぐるみで、共にソーシャルな社会形成をめざす

ソーシャル企業認証制度の現状

連携金融機関6信用金庫

- ・ 京都信用金庫 (京都府)
- ・ 京都北都信用金庫 (京都府北部)
- ・ 湖東信用金庫 (滋賀県)
- ・ 但馬信用金庫 (兵庫県)
- ・ 玉島信用金庫 (岡山県)
- ・ 枚方信用金庫 (大阪府)



S認証企業数

2021年4月
23社

2022年3月
531社

2023年3月
822社

2024年3月
1072社

2025年4月
1401社

人に優しい、地球に優しい社会をめざす

事業者

ソーシャル企業
認証制度



消費者

RELEASE ⇄ CATCH

循環F E S

ソーシャル・グッド預金

コンポスト

両サイドの価値観の軸が変わらないと、
社会のソーシャル民度は上がらない！

共感でつながるソーシャルグッドなコミュニティを形成する

RELEASE ⇄ CATCH



- 1 家庭で不要になった衣服を回収するBOXを設置。再利用可能なものは販売、寄付し、捨てられるはずだった資源を再び**循環**させる
- 2 再利用の輪を広げ、『3R』（リユース、リデュース、リサイクル）が若者文化として醸成されることをめざす
- 3 2022年9月よりスタートし、店頭での回収量は、**22.7 t**



古着の回収と再循環のお祭り

循環フェス

2025 4月20日(日) 10:00～16:00

場所：梅小路公園 七条入り口広場
入場料：無料

京都市を中心に新しい古着の循環の仕組みをZ世代と共に広げるリユースの祭典



2025年4月20日開催分

持ち帰られた服の量
(0円マーケット持ち帰り量)

618kg 約2,475着

持ち込まれた服の量
約2,703kg (約10,813点)

来場者数
15,000人

CO₂削減量
約67t

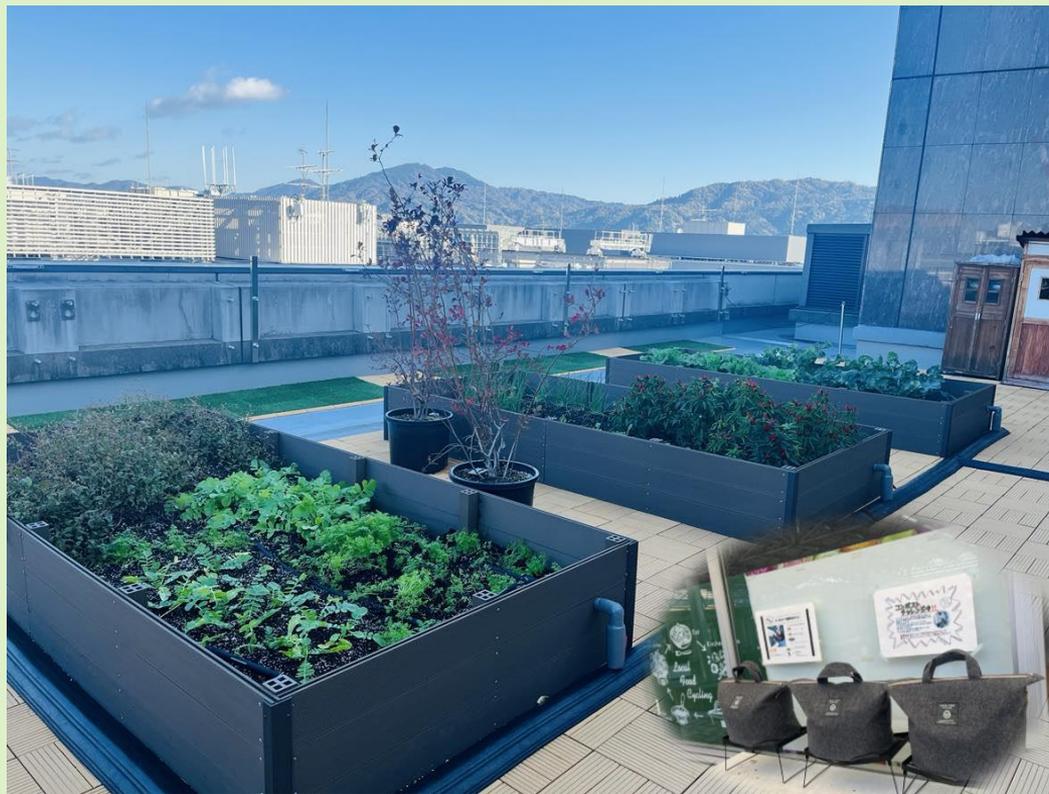
コンポスト



写真提供：ローカルフードデザイン株式会社



本店ビル 屋上庭園の取り組み



バイオディーゼル燃料『C-FUEL』

(株)レボインターナショナル様

- ・家庭や飲食店等から排出される**使用済み天ぷら油等の植物由来の廃色用油**を原料にして、軽油代替燃料へ精製した**バイオディーゼル燃料『C-FUEL』**を製造・販売されている。
- ・当金庫の伏見支店では、社用車をガソリン車からディーゼル車へ切り替え、ディーゼル燃料『C-FUEL』を導入、環境に配慮した店舗運営を実施。
※現在では、北伏見支店・田辺支店・松井山手支店・枚方東支店・くずは支店にディーゼル車を配車



セッション3

 コミュニティ・バンク京信



- 京都府と環境省が連携して組成した脱炭素関連金融商品で、全国初の取り組み。
- SLL融資組成において必要な第三者評価の**審査コストを省略**
- 目的：府内事業者の事業活動から排出されるCO2排出量の削減
- 削減計画目標：業務部門▲6%、産業部門▲4%、運輸部門▲2%

1. 利用開始日

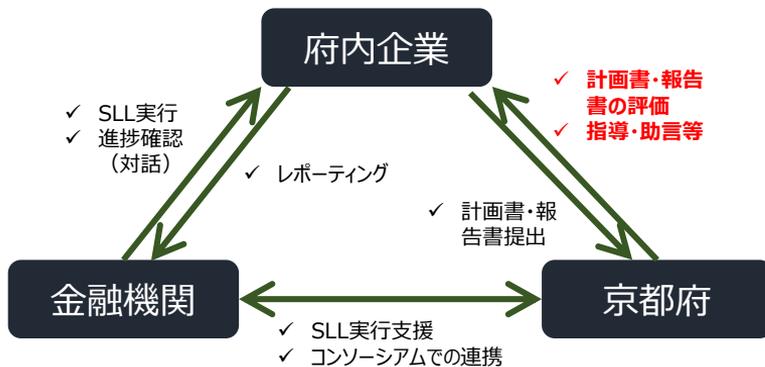
令和5(2023)年1月30日～

2. 利用可能な事業者

府内に事業所（工場、事業場、店舗等）を有する事業者

3. 取り扱い金融機関

株式会社京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都北都信用金庫
株式会社南都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社商工組合中央金庫



当商品の主なメリット

組成手数料 (第三者認証費用)	0円/件
最低融資金額	下限なし
資金使途	運転・設備
第三者評価	あり
金融機関事務 (SPT設定・評価等)	なし

- ・ 京都府のHPに計画が掲載
⇒環境に取り組む企業として認知される
- ・ 目標達成できずともペナルティなし